

平成28年度 佐久市部落差別撤廃人権擁護審議会
議事録（要約）

日 時：平成28年5月19日

10:00～11:00

場 所：議会棟 全員協議会室

- 1 開 会 進行：人権同和課長
2 自己紹介
3 あいさつ
4 会議事項 議長：会長

(1) 『佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画』について

- ア 平成27年度事業実績について
イ 平成28年度事業計画について

(2) その他

- ア 平成27年度 調査報告書について
・人権に関する市民意識調査
・同和地区生活実態調査
イ 第三次総合計画について

5 閉 会

【質疑、意見】

(1) 『佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画』について

(事務局) 平成27年度の事業実績と平成28年度の事業計画をご説明させていただきますが、その前に「同和問題に関すること」について注意点を説明させていただきます。この「同和問題に関すること」には、同和地区を特定できないことから、佐久市全域のことを記載させていただいてあります。その点をご了承ください。

【実績・計画を説明】

(委 員) 誤解を招いてはいけないということで再度言いますが、(4)の産業の振興の項目の中に「佐久市中小企業振興資金制度の斡旋(179件)」と書いてあります。こ

これは、同和地区の個人なり企業が斡旋された数字ではないです。誤解を招くような実績の件数のあげ方について、注釈のような形で説明をしておかないと誤解を招きますので、その点よろしくをお願いします。

(事務局) 表現の仕方等を工夫したいと思います。

(2) その他 ア 平成 27 年度 調査報告書について

(委員) 市民意識調査、同和地区生活実態調査について報告をしていただきましたが、これらの調査は、過去 2 回、今回で 3 回になります。3 回目ということで、前回調査と比べて改善した点について、事務局から説明していただきたい。

(事務局) 【改善点について説明】

(2) その他 イ 第三次総合計画について

(委員) 予定では、8 月に開催する審議会で市長から諮問となっておりますが、この諮問はどのような内容ですか。

(事務局) 「意見募集」で、市民の皆様から頂いた意見の結果や、市民意識調査の結果などから、問題や課題について市長から審議会に諮問します。それについて、今後どのように計画していくか審議していただくといった形になります。

(委員) この審議会の中で、各項目について具体的に検討していくということですね。

(事務局) はい。そうです。事務局で作成した素案を基に、審議していただくということになります。

(委員) 先ほど、第二次総合計画について事業報告をしてもらいましたが、第二次総合計画を 5 年間やってきた中で、何が残された課題なのか。今回の意識調査などでわかった課題もある。それらを活かして第三次総合計画に繋げたいが、各人権問題について細かく議論する場を設けてほしい。事務局から提示された素案や案について、良いか悪いかだけを決めていくということは、いかななものかという気がする。

(事務局) 素案の段階で、事前に配らせていただき、それぞれのお立場で検証していただきたい。あるいは、意見募集ということで、委員の皆様からの意見を聞くことや、必要であれば個々に聞きに行くということを考えています。

(委員) この審議会の中で、もうちょっと個々の具体的な課題について触れながら、全体を協議するような場が必要なのではないのでしょうか。

(事務局) 各担当課や各問題について、それぞれでプラン等があります。それらのプランはそれぞれ議論されているものなので、本審議会では、それらと整合をとりながら、集約するような形の議論になるかと思います。

(委員) 確かにそうだと思いますが、この審議会は人権擁護に関する審議会ですよね。例えば、障がい者差別に関する新しい法律が施行されましたが、よくわからないことがある。この総合計画の中に、多くの課題が羅列してあるが、それらひとつひとつの課題について、議論しないで具体的な課題を提唱できるのでしょうか。審議会を改めていかないとと思います。

パブリックコメントを求めるというけれど、前回も少なかったと思います。市民から形だけパブリックコメントを求めるのではなく、審議会が議論していかないと良い計画ができないのではないかと思います。ぜひ、審議会の中で情報を共有しながら、次の総合計画に向けて議論するような場をつくってほしい。

(事務局) それぞれの代表の方がいる審議会なので、事務局の方で議論しやすい素案を作りまして、またお示ししていきたいと思います。